

OKAMOTO Takao

おかもと たかお

教授 岡本崇男 1954生

I 学位 文学修士

II 専門分野 現代ロシア語、中世ロシア語

III 略歴

1977年3月 神戸市外国語大学外国語学部ロシア学科卒業（文学士）  
1977年4月 神戸市外国語大学大学院外国語学専攻ロシア語学専攻修士課程入学  
1980年3月 同上 修了（文学修士）  
1980年4月 岡山大学法文学部非常勤講師（～1984年3月）  
1981年3月 神戸市外国語大学非常勤講師（～1984年3月）  
1984年4月 神戸市外国語大学助手  
1986年4月 同上 専任講師昇任  
1989年4月 同上 助教授昇任  
2001年4月 同上 教授昇任 現在に至る

IV 研究活動

ロシア語を中心とした東スラブ語発達史の研究。

1. 著書

『ノヴゴロド第1年代記（シノド本）』語彙集（『古代ロシア研究』19） 単著 日本古代ロシア研究会 1994  
『東スラブ語対照研究第1巻 現代ウクライナ語対照文法』（『外国学研究』28） 共著 外大研究所 1994  
『東スラブ語対照研究第2巻 現代ベラルーシ語対照文法』（『外国学研究』33） 共著 外大研究所 1996  
「シモン・ブドニ『教理問答』（1562年）第一部 テキストおよび解説」（『外国学研究』56） 共著 外大研究所 2003

2. 論文

『三度目の南スラブの影響』について」（『神戸外大論叢』第47巻1-4号） 単著 外大研究会 1996  
『バルクラボウ年代記』における表記の規範意識について」（『神戸外大論叢』第48巻3号） 単著 外大研究会 1997  
「最近出版されたロシア語文献のコンコードダンスについて」[書評]（『ロシア語ロシア文学研究』第30号） 単著 日本ロシア文学会 1998  
「16-17世紀南西ルシ文章語における動詞過去形の規範について」（『神戸外大論叢』第50巻3号） 単著 外大研究会 1999  
『バルクラボウ年代記』における動詞過去形の人称表示について」（『古代ロシア研究』20） 単著 日本古代ロシア研究会 2000  
「ミハイロ・ルチカイ『スラブ・ルシン語文法』の動詞規範記述（特に法の記述をめぐって）」（『神戸外大論叢』第51巻4号） 単著 外大研究会 2000  
“Морфологические нормы церковнославянских глаголов прошедшего времени в Грамматике Славено-Русинской Михайла Лучкая”（『スラヴ学論叢』第5号） 単著 北大文学研究科ロシア語ロシア文学研究室 2001  
「ベラルーシ・リトアニア年代記の言語規範（1）- 名詞の形態規範-」（『神戸外大論叢』第52巻5号） 単著 外大研究会 2001

3. その他の研究活動

翻訳

「スーズダリ年代記（ラヴレンチー本）テキスト〔I〕」（『古代ロシア研究』20） 日本古代ロシア研究会 共訳 2000  
「スーズダリ年代記（ラヴレンチー本）テキスト〔II〕」（『古代ロシア研究』21） 日本古代ロシア研究会 共訳 2003

V 教育活動

「ロシア語」（必修科目／専攻語学／ロシア学科Ⅱ階程） 文法  
「ロシア語」（必修科目／専攻語学／ロシア学科Ⅳ階程） 講読  
「ロシア語学入門」（選択科目／専攻科目・語学文学関係科目 a／ロシア学科） 文法概説  
「研究指導」（研究指導／ロシア学科） 卒論指導  
「ロシア語学演習」（大学院外国語学専攻／ロシア語学専攻／修士課程／選択科目） ロシア標準文章語史  
「アジア言語演習Ⅵ」（大学院外国語学専攻／文化交流専攻／博士課程／選択科目） 現代ロシア語研究

VI 学会活動

日本ロシア文学会（学会賞選考担当理事 2001 年 9 月～2003 年 8 月）、日本古代ロシア研究会（事務局担当）

VII その他の活動

特になし